



O-MO VIDEO **PHOTO** PORTRAIT



LO-MO VIDEO **PHOTO** PORTRAIT

C  
100  
会場本



ブルーの(墮落した)日常



真珠貝

O-MO

VIDEO

PHOTO

PORTRAIT

## ■STORY & CHARACTER■

—20XX年、宇宙から飛来した2つの石によって地球は混乱する…一つの石は地球の兵器では傷すらつけられない『怪人』を産み出し、もう一つの石は純粋な願いを力に変え戦う『ジュウソルジャー』を生み出す…『ジュウソルジャー』は対怪人の希望だったが敵は外だけでなく内部にもいた…戦う少女達はその毒牙にかかっていく…蒼宮瑞波もその一人…『欲望』という純粋な毒が彼女を襲う

同じジュウソルジャーの安治の能力の催眠洗脳で厳格で清廉だった瑞波は彼が盗撮やエロ撮影をしているという写真部を取り締まるうとして罠にかかり洗脳される…彼と同じ性癖や趣味…下品エロが好きな女にされる為に……

※ファンティアで、その過程を描いたCG集、掲載中です

### ■蒼宮 瑞波■〈ジュウソルジャー・ブルー〉



清廉潔白な生徒会長、水泳部の部長も兼任  
幼少の頃から剣道もしていた和風美女  
自分にも厳しい女性だが優しく男女共に人気  
だが義理の兄弟の『朝陽』に恋慕している  
朝陽には彼女がいるせいでキモチは抑えている

バスト112(P)→116(Q) ウエスト59→61 ヒップ101→103  
〈洗脳時、安治たちとセックス等しているせいで  
体が更に卑猥に…訓練もサボりがちで贅肉も増〉

### ■大森 安治■〈ジュウソルジャー・グリーン〉



写真部の部長、中身はエロコス撮影や犯罪まがいの盗撮で金を稼いでいたりするオタク  
ジュウソルジャーとしては頭脳やからめ手で戦う…  
だが、その技術を悪用し洗脳装置など作ったりと裏の顔を持つ…瑞波も、その罠にかかり安治と同じオゲレツエロゲーやエロコスが好きになるよう徐々に洗脳され続けている…

### ■蒼宮 朝陽■〈オペレーター〉



瑞波の義弟、ジュウソルジャーのオペレーター  
同じ組織の、ジュウソルジャーピンク桜間心咲の恋人  
優しい少年だが鈍感で瑞波のキモチに気づいていない

「ジュウソルジャー」

宇宙より飛来した力ある石  
その石の力により産まれた  
怪人は兵器も効かぬ怪物だった……

對抗できるのは  
同時に飛来した、もうひとつの石  
純粹で純然な願いを持つものに力を与える  
ジュウストーン……  
力を与えられ戦う若者達の名はジュウソルジャー



その中に眉目秀麗：清廉潔白な  
十桜学園生徒会長がいる……  
「蒼宮会長、おはようございます♡」  
「ああ、おはよう：ほら、タイが曲がって  
いるぞ？ 気をつけてな」  
「あ……あ、ありがとうございます♡」

女性徒達の黄色い声か  
聞こえる……彼女……  
蒼宮瑞波は何よりも規律を重んじる  
ジュウソルジャーにおいても  
厳格なリーダー的存在……

……だが……

「ヌフフ♥やっぱり  
オゲレツ衣装がよく似合いますね  
瑞波先輩♥」  
「くっ！またカメラで覗いているのか…  
毎回よくここまで下劣な服を  
用意出来るな…貴様は！」  
「撮影部…改めドスケベ研究部の  
部員ならソレくらい当然でしょう♥  
…瑞波先輩も一員なんですから♥」

「くっ…  
まだこんな…」

「くっ…情けない…なんて  
コイツと同じ性癖を持って  
しまったんだ…」  
清廉な生徒会長は撮影部と称される  
スケベ行為をするだけの部活を  
水泳部と兼任していた…

「おんっ」

「おんっ」

それもこの男子生徒  
大森安治のせいである…  
彼はジュウソルジャーの  
ソルジャーグリーン…  
戦闘技術は高くないが  
その頭脳で兵器開発や  
特殊技術を担当していた

「ソルジャーグリーン…  
男の子…」

「スグに  
イキます」

ただ…彼は技術を悪用していた  
自分の思い通りに女性を…  
瑞波を動かすため洗脳し…  
洗脳状態では自分と同じ  
下品コスやスケベ行為が  
好きな性癖に捻じ  
曲げていった…

前のままだったたら…

は？着るわけ  
ないだろう  
退学処分にして  
ほしいのか？

何度も洗脳状態に  
したおかげで今は…

…しよ…  
しょうがないな  
…一応、私も…  
部員…だしな…

はぁ

はぁ

「では撮影部  
改めドスケベ部  
として撮影して  
おきましょう♡」

（洗脳状態は毎日一定時間しか  
できなかつたけど…）  
「お…おい…今日の活動は…  
違うだろ……まったく…」

はぁ

ハッ

ハッ

ハッ

「こ…これでいいか？はあはあ♡」  
「言われた通り毛の処理はしてないんですね♡すごい剛毛♡」  
「…お前に渡された迷彩装置がなければ…水泳部でバレして  
しまうところだ…あうっ♡…撮られてると…興奮…してしまう♡」  
（洗脳状態のドスケベ人格の影響を受けて…  
…だいぶ元人格も変わりましたね、ぐふっ♡）

「まだ付き合っていない  
幼なじみで仲のいい二人  
ヒロインは清楚な  
神社の巫女なん  
ですけど……」

「……それで……今日ヤル  
エロゲは……なんだ？  
こんなコスさせると  
言うことは……」  
「ええ……先輩の期待通り  
オゲレツ寝取られ  
エロゲですわね♥」

「間男のデカチンチャラ男に染められて……  
下品なおナホ女になってしまおうという話  
なんですよ♥シチュが瑞波先輩と似てますよね♥」  
「……お前のどこがチャラ男なんだ？」  
「寝取られとかデカチンは否定しないんですね♥」  
「それは……んっ♥……それより何故、貴様も  
裸なんだ……んくっ♥あと……私の乳輪で  
遊ぶな……んう♥……集中できん……」

「いつもシテるコトじゃないですか♥  
部員にも秘密の二人きりのエロゲ研究会の時には  
「お……お前が弄りまくるせいで……最近家は……  
ずっと乳首とか気になって……はうっ♥」

「そのせいか……最近  
このドスケベ爆乳  
大きくなりましたね♥」  
「うぐっ♥お前のせい……だぞ  
……体も……んう♥……肉付きが……  
……はうんっ♥」  
「ヌフフ♥エロ乳首  
こんなにちわ……と……簡単に  
出るようになりましたね♥」





「ヒロイン…  
チャラ男と  
寝てから性格も  
格好もエッチに  
なってる  
きましたね」

「瑞波先輩も  
チャラ男とエッチ  
してるときの  
感じ真似してみ  
てくださいよ」  
「んお♡ふんどし  
引っ張る…なあ♡」  
「ホラ、早く早く」

んお♡  
たれやう♡

「うくっ…  
ああんっ♡だ…だめえらん♡  
オマンコこんな…玩具みたい  
扱っなんてえ♡…おほっ♡  
でもコレ…くるっ♡んおっ♡」  
「めふっ♡さすがドスケベ研究の  
成果出てますねえ♡」

ちゅっ…  
んうっ♡

おほっ♡  
んおっ♡

んお♡  
んお♡



「フフ♡毎日シテたからな…  
んおっ♡手マン…やっべ♡」  
「あ、ゲームでも二人また  
セックスし始めましたよ♡」

「俺らも一緒に  
イキましよう♡」  
「おほっ♡くるっ…♡  
一緒にイクなんてっ…♡  
…んおっ…♡」

んおっ…  
んおっ♡

んおっ♡

んおっ♡



「さすがドスケベ部の  
部員...瑞波先輩っ♡  
素晴らしいイキっぷり♡」  
「おっ...ほっ♡...茶化すなあ...  
でも...エロゲしながら...んあ♡...  
オマンコ...ほじられるの...  
たまらん♡...ふうふう♡」  
(ヌフフ♡洗脳なしでマンコとチンコ  
弄り合う仲にまで...)



「(ついに  
ここまで...  
これなら...)」  
「貴様のせいで  
オマンコがこんな  
なってしまうたぞ♡」



「(戦闘が終わる度に...)」  
「貴様!  
ヤル気は  
あるのか!?!」  
(とか毎回  
説教してた先輩が...)

「あー…ヒロインは  
ついにヤリチンに  
チンコ乞いダンス  
はじめましたね♥」

「ほっ♥ほっ♥んほっ♥  
おちんぽいれてえん♥  
みずのはチンポ日照り雑魚マンコに  
ざーめん♥どびゅ♥どびゅ♥  
うるおじてえろ♥ん♥」  
「うほっ♥たまらない♥  
すぐいれますよ♥」

「そう…だな…  
ふうふう♥  
なら…真似  
しなければな♥」

「ばっ…バカ！これは演技だ！セックスまでは  
しない約束だろう…おっ♥でもチンポすごっ♥  
…が…ガチガチだな♥」  
（セックスなら洗脳中に散々シテますけどね♥  
洗脳時の記憶は消えますから…でも…でも  
ココまで堕ちたなら…）

「だ…だが…そんなにチンポ固く  
しているなら…サーピス尻コキだ♥  
ばこっ♥ばこっ♥みずのはマンコに  
ざーめん♥キすてっ♥ほっ♥んほっ♥」

「あー♥」

「お」

「お」

「あー♥」

「お」

「お」

「お」

「お」

「お」

「お」

「お」

「望みどおりシテ  
あげますよっ!!」

おろろろ  
んおおー

びっ

「ひおっ!?!♥なっ…  
何を…今のは  
演技でっ…ひぐっ!!」

「こんな見たら  
セックスするしか  
ないでしょ!うっ」  
「うぐっ!わ…私は  
初めて…なんだぞっ…  
あぐっ!!♥んひっ」

あぐ

ずん

んっ

ずん

「な…なに言っ…はぐっ♥  
(うっ♥初めては…  
叶わないのはわかっていても  
朝陽にと…願っていたのに…  
…こんな奴に…)

んおー

ズ

(な…なに何故だっ♥おっ♥  
安治テカチンポすんぞっ♥  
んおっ♥)  
「うほっ♥んほっ♥なんで…  
初めてなのに…こんなにっ…  
あぐっ♥んおっ!!」  
「今までのスケべ研究が  
効いたんですかね?うっ♥  
相変わらず具合がいいっ」

ひおー

ズ







(今は…今だけは…生徒会や  
戦隊の使命を忘れても……  
…構わん……よな♡)  
「んぶうううん♡あむ♡  
あぶ♡ぶひゅう♡ぶひい♡」

「おう♡スケベ声だしながら  
ガッツキますね…本当に  
豚みたいですよ♡…おぐう♡」  
(仕方ないだろ♡今日一日  
安治とスケベしまくれると  
考えたら……)

ドスケベ豚にも  
なつてしまつ♡♡)

すま

いすま

「おう♡これは…  
スケベすぎて…  
ふおっ!♡」

「んぢゆる♡ザーぶえん…うめつ♡  
んぢゅうううう♡んぶう!!♡  
…ひくひ…いぶううん!♡」

「ぬふっ♡母乳も  
よく出るように  
なりましたね♡  
特製の避妊薬の  
おかげですな」  
「ふうふう♡  
そう…だな…  
おかげで中出し  
しまくっても  
未だに妊娠は  
していないぞ♡」

ぬふっ♡  
ぬふっ♡  
ぬふっ♡

(まあ体を作り  
変える薬です  
からね♡ジュウ  
ソルジャーでも  
徐々に…俺の  
思い通りに♡)  
「そ…それより  
ご寝美チンポ♡  
私に…ドスケベ  
みずはに  
チンポっ♡  
ちんぽっ♡」

「おひい♡い♡い♡…♡おっ♡んおっ♡やつべ…♡  
まだ…♡いっ♡く♡…♡うひん♡つ♡」  
「うぐ♡ふうふう♡今回は  
怪人が出ててもヤメませんよっ!♡  
前回は途中で  
呼び出しがあつたせいで  
2回しか中出し  
できなかったん  
ですからっ!  
…ぬぐう!♡」

ひい♡  
ひい♡

おのの♡  
おのの♡  
おのの♡

「んっ♡あ…今日は朝までヤルぞっ♡  
…んほっ♡怪人は…わたいい…んお  
みずはが…めす豚怪人ならあ♡  
うひっ♡まらっ♡ぶひい♡ん♡」  
(ああ♡私は何をイッているんだ♡でも…  
戦隊の使命も忘れてするメス豚怪人プレイ…  
マジでコーンするう♡♡)

オラ♡い♡け♡  
オラ♡い♡け♡

おのの♡  
おのの♡  
おのの♡

おのの♡  
おのの♡  
おのの♡  
おのの♡  
おのの♡  
おのの♡

(ああ♡戦隊の使命も…守ってきた  
矜持も捨ててするドスケベ怪人せつくす  
…すごい背徳感…たまらん♡…  
…やべっ♡クセになっ♡てしまっ♡う♡)

「…んちゅ♡負けた証拠に…  
服従のどすけべ豚ベロチコ♡します  
…んちゅ♡むちゅ♡ぬちゅ♡  
ぶぶぶ♡んぶぶ♡ん♡」

「ぬふう♡どうだ!豚怪人  
みずは…俺のデカちゃんほっ♡」  
「ああ♡ふう…ふう♡  
負けえ♡みずはの負けえ♡  
…宥治…いや…ヤスハル様の  
デカチンに完全はいほっ♡」

便女豚  
072

5時間後……

「おっ♡…んひひっ♡イキ潮とまんなひっ♡おっ…んぶひっ♡  
…えへへ♡みずはの尿道こわれちゃった♡…ぬほっ!?♡  
やつべ…また…ぶひんっ♡」  
「ぬふふ♡本当に豚みたいでエロかったよ♡途中で出勤指令が  
出てても無視してハメまくってくれて最高だわ♡ブタみずは♡」

「んふう♡当然!…今の私は、ただのブタ怪人だからな♡  
「しかし残念…ブタ怪人みずはがエロ過ぎて撮影わすれてた♡  
また明日に撮影しなオすか…今度は俺の部屋…でね♡」  
「なっ!?…ああ!もちろんだ♡雑魚マン♡で尻も乳首も壊された  
私だが腐っても元ジュウソルジャー…またデカチンポと  
戦っぞ!♡無様に挑戦するブタ怪人の姿…次こそ  
ドスケベに撮ってもらっからな♡…ぶひっ♡」



…翌日…  
「ああ…朝陽か…スマン…今日もコイツとせっ…  
…トレーニングがあつてな…なに…心配ない…  
昨日は通信機の故障で現場に行けなかったが…  
今回は大丈夫…だが…もし間に合わなかった時は…」

「…んほっ♡  
よろしく…頼む♡」  
(スマナイ…朝陽…  
私は…この男に…  
完全に…)

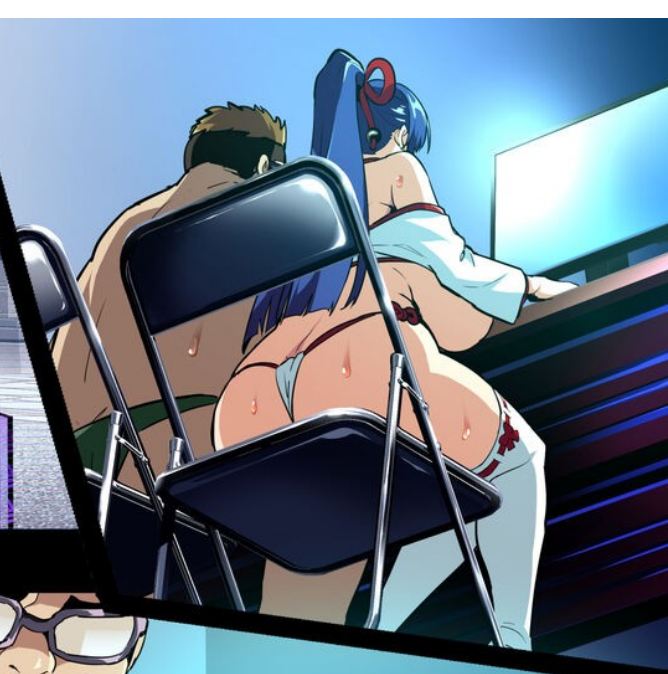
「ごわされて  
しまったようだ♡♡」

□奥付回  
■発行日 2022.8.14  
■誌名 C100会場本 ブルーの(墜落した)日常  
■著者 武田弘光  
■発行 真珠貝  
■印刷 株式会社 緑陽社  
■Email pearl\_shell@wing.ocn.ne.jp  
■TWITTER https://twitter.com/shinjugai

















びびー

おはー  
んおおー

びびー

びびー

おはー

おはー

んおー

びびー

びびー

びびー

おはー







便女豚  
072

みずは

びしょびしょ

便女豚  
072

みずは

びしょびしょ

びしょ

びしょ





便女隊  
072

ハァハァ

ハァハァ

ハァ

ハァ

ハァ

ハァ

